

報道関係各位

2016年3月9日

## タカラトミーの教育CSR活動が受賞！

### 文部科学省主催「青少年の体験活動推進企業表彰」 「審査委員会奨励賞受賞」のご報告 エコをテーマにした小学校向け出張授業プログラム 『100ねんあそぼ。～未来のために私たちができること～』

株式会社タカラトミー

株式会社タカラトミー(代表取締役社長:H.G.メイ／所在地:東京都葛飾区)は、2016年3月9日(水)、文部科学省が主催する「平成27年度 青少年の体験活動推進企業表彰」において、審査委員会奨励賞を受賞し、表彰式に出席いたしました。

本賞は、企業が CSR や社会貢献活動の一環として国内で実施した青少年の体験活動の中から優れた事例を表彰するもので、タカラトミーが小学校等で実施しているエコをテーマにした出張授業『100ねんあそぼ。～未来のために私たちができること～』の取り組みが、専門性を活かし、積極的に教育 CSR 活動に参画していると評価されたものです。

今後も、未来を担う子どもたちと共に、持続可能な社会を形成していくことを目指し、「100ねんあそぼ。」をコンセプトに教育支援活動に積極的に取り組んでまいります。



#### 「青少年の体験活動推進企業表彰」について

次世代を担う青少年の「社会を生き抜く力」を育み、未来への飛躍を実現する人材を養成するためには、社会全体で「生活・文化体験活動」「自然体験活動」「社会体験活動」等の様々な体験の機会を創出し、推進する仕組みの構築が重要です。文部科学省では、青少年の体験活動の推進を図ることを目的として、「青少年の体験活動推進企業表彰」を実施し、企業が CSR や社会貢献活動の一環として実施した優れた実践を広く紹介しています。本年は122事業の応募があり、文部科学大臣賞(2社)、審査委員会特別賞(5社)、審査委員会奨励賞(26社)の計33社が選定されました。

## 【タカラトミー 出張授業 「100ねんあそぼ。～未来のためにわたしたちができること～」の概要】

対象 小学校4～6年生

実施形態 出張授業型。体験を交えたプログラムで、理科、社会、総合学習の時間等で実施

所要時間 90分または45分

実施状況 2012年から開始し、2015年12月までに約470人の児童を対象に実施



出張授業の様子（講師は当社従業員が行います）

### 【プログラム】

鉄道玩具「プラレール」を題材に、レールの材料であるプラスチックペレットや、エコマーク認定商品であるエコ直線レール、エコ曲線レール等に使用されている再生材料、安全品質規程などの普段子どもたちが見る機会がほとんどない「本物」を教材として活用しています。

- 1)講義 タカラトミーのお仕事を見てみよう！
- 2)体験 プラレールが長く遊ばれているヒミツを探ろう！  
(遊びやすさの進化、安全性など、ものづくりの工夫)
- 3)講義・体験 この世界からおもちゃがなくなる！？100ねんあそぶための工夫  
(環境問題、おもちゃのエコの工夫を知る。)
- 4)ワーク 未来のために、おもちゃにできるエコを考えよう！  
(遊びながら学べる「エコトイカードゲーム」と同じデザインのポスターを作成し発表)
- 5)まとめと修了証授与

### 【タカラトミーの教育支援活動について】

子どもたちの健やかな成長に寄与し、豊かな子ども文化を創造するため、教育支援活動に取組んでいます。エコをテーマにした小学校向け出張授業プログラムは、おもちゃを題材にしており、子どもたちと共に持続可能な社会を形成し続けていきたいとの想いで実施しています。授業はタカラトミーグループの従業員が講師となり、おもちゃのエコの工夫とともに、タカラトミーが大切に取り組んできたものづくりを伝えることで、勤労観や職業観等の社会性を育む、キャリア教育としての要素もあります。

出張授業のテーマ「100ねんあそぼ。」は、当社のおもちゃを通じた環境への取組み「エコトイ活動」のコンセプトです。創業者である富山栄市郎がわずか11歳でおもちゃづくりを志してから約100年、タカラトミーはたくさんのおもちゃで子どもたちを笑顔にしてきました。しかし、地球環境の悪化や資源の枯渇によりおもちゃが作れなくなる未来が来てしまうかもしれない…これは私たちタカラトミーとおもちゃで遊ぶ子どもたちに共通する重要な問題です。

100年後の未来も楽しくおもちゃで遊べる持続可能な社会を子どもたちと共に作っていくために、今後も継続的な教育支援活動に取り組んでまいります。

【タカラトミー エコトイ HP】 <http://www.takaratomy.co.jp/eco/>

【社会・環境への取組み HP】 [http://www.takaratomy.co.jp/company/sustainability/ceo\\_message/index.html](http://www.takaratomy.co.jp/company/sustainability/ceo_message/index.html)

### ＜報道各位から本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミー 広報課 TEL 03-5654-1280 FAX 03-5654-1380

### ＜読者から商品に関するお問い合わせ先＞

株式会社タカラトミーお客様相談室 TEL: 0570-04-1031(ナビダイヤル)

※IP電話・一部携帯電話、PHS及び海外からのお電話は03-5650-1031をご利用ください。